

令和7年度 第1回

ケアマネとリハ職の 情報共有の練習会

定員 75 名

参加費無料

今回の事例：

日々の生活の中で楽しみを
見出したい失語症の事例

日 時：

令和7年

7月11日（金）

19時00分-20時30分

場 所：

姫路市総合福祉会館
5階 第1・2会議室

対象者：

ケアマネジャー等、
リハ職（ST・OT・PT）

企画・協力：

- ・兵庫県介護支援専門員協会姫路支部
- ・兵庫県言語聴覚士会中播磨ブロック
- ・兵庫県作業療法士会中播磨ブロック
- ・兵庫県理学療法士会中播磨支部

<問い合わせ・申込先>

姫路市在宅医療・介護連携支援センター（受託者：姫路市医師会）

TEL：079-295-3330 FAX：079-295-3351

E-mail：med-care@himeji-med.or.jp

【ケアマネの皆さん】

リハ計画書の
活用術を学ぼう！

【リハ職の皆さん】

伝え上手な
リハ職になろう！

内容

ケアマネジャーとリハ職がグループ
ワークで、一緒にリハビリテーショ
ン計画書の情報を整理し、どの
ようにケアプラン作成に活用でき
るかを検討する

練習会で学べる ポイント

リハビリテーション計画書の

【ケアマネ】

- ①読み取り方
- ②目標設定や支援上のリスク
管理への活用方法

【リハ職】

- ①実際の伝わり方
- ②ケアマネジャーや介護職に
必要な情報の伝え方

★事前申し込みが必要です。
裏面をご確認ください。

ケアマネとりハ職の情報共有の練習会 「日々の生活の中で楽しみを見出したい失語症の事例」

2025年7月11日（金）19時00分～20時30分

【申し込み方法 および申し込み先】

申し込み方法①「参加申し込みフォーム」からのお申し込み

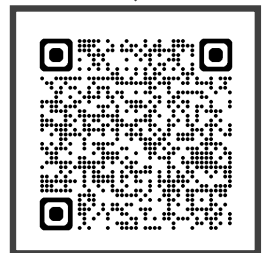
※可能な限り「参加申し込みフォーム」からのお申し込みにご協力ください

URL : <https://forms.gle/kdLRdbTXACFRuEVt5>

（当センターホームページ「研修スケジュール」からも申し込みできます）

参加申し込みフォームに必要事項を入力しお申し込みください

**参加申し込み
フォームは
こちら**



申し込み方法② メールまたはFAXにてお申し込み

E-mail : med-care@himeji-med.or.jp

FAX : 079-295-3351

下記必要事項をお知らせください

《必要事項》

①研修会名 ②氏名 ③所属機関名 ④職種 ⑤E-mailアドレス

⑥電話番号 ⑦FAX番号

⑧必要な配慮がございましたらご記入ください

※直接連絡の上、相談させていただきます。状況により、対応できない場合はご了承ください

＜例＞車いすスペース、障害者等専用駐車スペース、介助者の同行、手話通訳、要約筆記、点字資料、拡大文字資料、その他（具体的に）

★申し込み締切：2025年7月4日（金）

※定員に達した時点で受付を終了しますので、お早めにお申し込みください

- ・メール（Google formの自動返信など）で受付完了のお知らせをお送りいたします。お申し込みから4～5日経ってもお知らせが届かない場合は、受付できていない場合がありますので、お手数ですが下記までご連絡いただきますようお願いいたします。
- ・当方からの連絡事項等がある場合、お申し込み時に必要事項にてお知らせいただいたメールアドレスにお送りいたしますので、適宜メールのご確認をお願いします。

＜お問い合わせ先＞

姫路市在宅医療・介護連携支援センター（受託者：姫路市医師会）

対応時間：月曜日～金曜日（祝日・8/15・年末年始を除く）午前8時35分から午後5時20分

TEL : 079-295-3330

E-MAIL : med-care@himeji-med.or.jp

FAX : 079-295-3351

ホームページURL : <https://www.himeji-renkei.com/>

※研修会当日は、お問い合わせやメールへの対応ができないことがあります

ホームページは
こちらからでも
ご覧いただけます



第9回 ケアマネとリハ職の情報共有の練習会

令和6年11月11日（月）19時-20時30分 姫路市医師会館

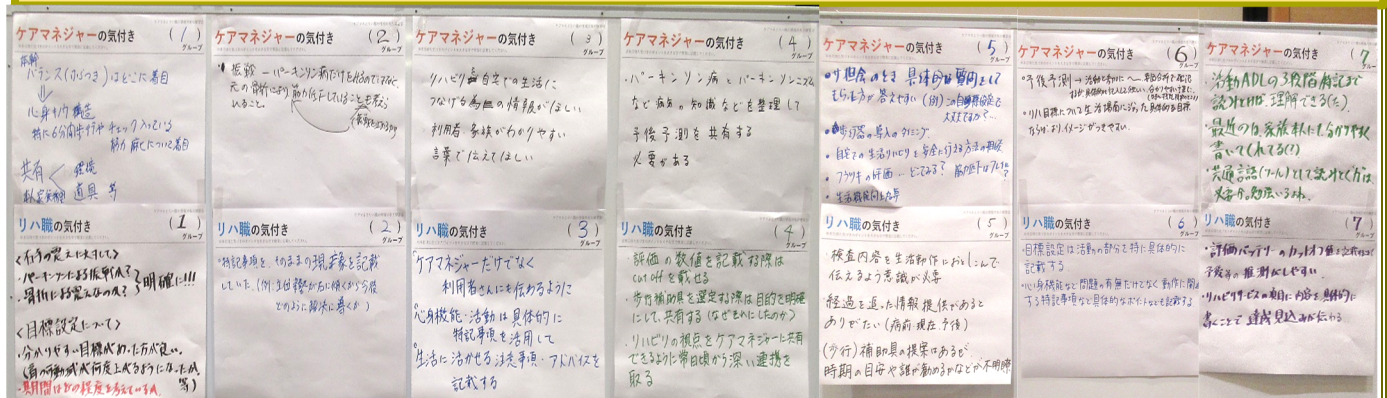


リハ職が書いた情報提供書（リハビリテーション計画書）をケアマネジャーとリハ職と一緒に読み取ることで、
 《ケアマネ》生活機能の今後の可能性（将来予測）や、生活上の注意をどうやって確認するか
 《リハ職》情報をどのように伝えとケアマネが理解しやすいのかについて考え、深めていくことを目的とした練習会になります。
 第9回は、ケアマネジャー12名、リハ職20名、看護師1名の計33名が参加されました。

今回は、作業療法士会より「進行性疾患で短期・長期目標設定に悩む事例」の提供（リハビリテーション計画書をご作成）をいただきました。7つのグループに分かれて、計画書に記載された情報について確認しながら、互いに学びを深める時間となりました。グループワークでの気づきや学びをケアマネ・リハ職別に用紙にまとめ、グループ毎に発表し、全体で共有しました。



《各グループのケアマネ・リハ職の気づきや学び》



《参加者アンケート 回答（一部抜粋）》

- ・担当者会議では、ケアマネから聞きたい事を聞くようにするといひかなと思いました（ケアマネ）
- ・リハビリ動作の根拠や目的の生活動作につながるのかを共有することは大事（ケアマネ）
- ・（練習会の複数回参加を通して）リハビリテーション計画書の内容の確認がしやすくなった（ケアマネ）
- ・書類や会議等での情報共有において評価などの根拠（裏付け）や具体的な目標を記載して全体像や今後の展望を共有できるよう意識していきたいです（リハ職）
- ・特記事項を活用して、評価の目的や活動状況等を簡便な方法で、より詳しく共有していきたい（リハ職）
- ・ケアマネジャーの視点からのリハビリを学ぶ事ができ、広い視野が必要と感じた（リハ職）
- ・（練習会の複数回参加を通して）リハビリ職の考え方や目標の共有をより蜜にできるようになった（リハ職）

「ケアマネとリハ職の情報共有の練習会」は次年度も開催予定です（日時未定）
 今後の研修会情報につきましては、センターのホームページよりご確認いただけます